

第3次秋田市子ども・子育て未来プラン進捗状況（基本施策・指標）

基本目標1. 質の高い幼児教育・保育の総合的な提供

基本施策1-1 幼児教育・保育環境の充実

指標	基準値 (策定時)	前年度値 (R5年度)	目標値 (R6年度)	実績値 (R6年度)	達成率	評価	令和6年度進捗状況の説明	担当課
保育所等の待機児童数 (4月1日現在)	0人 (H30年度)	0人	0人	0人	100.0%	A	申請者に施設の空き情報を提供し、待機児童の解消に努めた。	子ども育成課
保育所等の待機児童数 (3月1日現在)	76人 (H30年度)	6人	26人	0人	152.0%	A	申請者に施設の空き情報を提供し、待機児童の解消に努めた。	子ども育成課

基本施策1-2 幼児教育・保育の質の向上

指標	基準値 (策定時)	前年度値 (R5年度)	目標値 (R6年度)	実績値 (R6年度)	達成率	評価	令和6年度進捗状況の説明	担当課
教育・保育施設等で実施する園内研修 に対する訪問指導率	0% (H30年度)	59.2%	100%	64.0%	64.0%	C	43施設に対し、園内研修は21回、要請訪問は34回の訪問指導を行った。	子ども育成課

基本施策1-3 多様な保育ニーズへの対応

指標	基準値 (策定時)	前年度値 (R5年度)	目標値 (R6年度)	実績値 (R6年度)	達成率	評価	令和6年度進捗状況の説明	担当課
延長保育実施施設の割合	73.2% (H30年度)	78.9%	80.0%	82.6%	103.3%	A	延長保育事業を実施する認可保育所(41施設)、認定こども園(29施設)および地域型保育事業(6施設)に対して補助を行った。	子ども育成課
病児保育実施施設数	11施設 (H30年度)	12施設	14施設	13施設	92.9%	B	病児対応型2施設、病後児対応型3施設、体調不良児対応型8施設において、病児保育事業を実施した。	子ども育成課
休日保育実施施設数	11施設 (H30年度)	14施設	12施設	14施設	116.7%	A	休日保育実施施設の実施状況をより詳細に周知するため、各施設に照会をかけ秋田市ホームページ上で情報を公開した。	子ども育成課

基本目標 2. 地域における子ども・子育て支援の充実

基本施策2-1 地域における子育て支援の充実

指標	基準値 (策定時)	前年度値 (R5年度)	目標値 (R6年度)	実績値 (R6年度)	達成率	評価	令和6年度進捗状況の説明	担当課
地域子育て支援拠点施設(9箇所)の延べ利用人数(子どもの年間利用者人数)	86,534人 (H30年度)	60,040人	100,000人	53,545人	53.5%	C	利用者の増加を目指し、イベントの内容などを工夫して取り組んでいるが、減少傾向にある。	子育て相談支援課
ファミリー・サポート・センター利用会員一人に対する協会員数 (実働人数ベース:協会員数/利用会員数)	0.34人 (H30年度)	0.35人	0.4人	0.41人	100.0%	A	会員数の増加を目指し、SNSや広報等による周知のほか、地区民児協の会合に出席し、会員募集および利用勧奨を行った。	子育て相談支援課
子育てサポートクーポン券交付率	79.0% (H30年度)	85.0%	85.0%	86.5%	101.8%	A	事業の周知にあたり、広報誌のほか、SNSの活用特に力を入れた。	子育て相談支援課
多子世帯サポートクーポン券交付率	38.3% (H30年度)	71.0%	85.0%	76.4%	89.9%	B	事業の周知にあたり、広報誌のほか、SNSの活用特に力を入れた。	子育て相談支援課

基本施策2-2 放課後児童対策の充実

指標	基準値 (策定時)	前年度値 (R5年度)	目標値 (R6年度)	実績値 (R6年度)	達成率	評価	令和6年度進捗状況の説明	担当課
放課後児童クラブ待機児童数 (5月1日現在)	11人 (H30年度)	11人	0人	15人	-36.4%	D	令和6年度より、1クラブ増の56クラブに運営を委託しているが、従来から待機児童が生じている学区に加え新たな学区でも待機児童が生じている。	子ども福祉課
事業アンケートによる満足度 (①放課後児童クラブ)	95.1% (H30年度)	94.3%	100%	95.2%	95.2%	B	保護者から高い評価を得ている。	子ども福祉課
事業アンケートによる満足度 (②児童館等)	88.1% (H30年度)	94.0%	100%	96.0%	96.0%	B	保護者から高い評価を得ている。	子ども福祉課
放課後児童クラブにおける定員数(5月1日現在)	1,916人 (H30年度)	2,526人	2,547人	2,611人	103.3%	A	令和6年度より、1クラブ増の56クラブに運営を委託している。	子ども福祉課
障がい児等の特別な配慮を要する児童の受入れクラブ数の割合	42.6% (H30年度)	56.4%	60.0%	64.3%	114.0%	A	令和6年度より、5クラブ増の36クラブが障がい児等の受入れ体制を整備したことにより、割合が増加した。	子ども福祉課

基本目標 3. 妊娠・出産期からの切れ目のない支援

基本施策3-1 妊産婦・乳幼児に関する切れ目のない保健対策の充実

指標	基準値 (策定時)	前年度値 (R5年度)	目標値 (R6年度)	実績値 (R6年度)	達成率	評価	令和6年度進捗状況の説明	担当課
ネウボラでの妊婦初回面接率	62.3% (H30年度)	95.6%	75.5%	97.1%	128.6%	A	母子保健コーディネーター等が、妊娠届や転入の時にネウボラ窓口で妊婦と面談を行い、相談支援を行った。 面談率向上のため、庁内関係部署や医療機関等と連携し周知を行うとともに、面談未実施者への勧奨連絡を行った。	子ども健康課
乳児家庭全戸訪問実施率	94.0% (H30年度)	97.4%	100%	98.7%	97.4%	B	妊娠届出時等に全妊婦ヘリーフレットを配布し事業PRを行うとともに、訪問未実施者には勧奨連絡を行った。	子ども健康課
乳幼児健康診査受診率	97.6% (H30年度)	95.8%	100%	95.8%(R5)	95.8%	B	新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、個別健診に切り替えて実施していた幼児健診を集団方式で再開した。健診の必要性、幼児健診の集団健診再開について周知するとともに、健診未受診者に対して受診勧奨等を行った。	子ども健康課
予防接種接種率 麻しん風しん第2期	97.7% (H30年度)	94.4%	100%	85.3% (令和7年1月 末時点)	85.3%	B	保護者宛の個別通知や広報あきた等ほか、保育施設へのリーフレット掲示依頼や就学時健診時でのお知らせ配布などにより接種勧奨を行った。	健康管理課

基本施策3-2 食育の推進

指標	基準値 (策定時)	前年度値 (R5年度)	目標値 (R6年度)	実績値 (R6年度)	達成率	評価	令和6年度進捗状況の説明	担当課
1日1回はみんなで食事をする割合	96.8% (H30年度)	99.1%	99.0%	99.0%	100.0%	A	各種教室や地域の健康教育、ホームページ等による情報発信を行った。	子ども健康課
離乳食教室や幼児食教室参加者の「食事や栄養に関する不安や心配事が解消された人」の割合	86.4% (H30年度)	97.8%	100%	95.9%	95.9%	B	講話や調理実技等による情報提供を行い、個別相談に対応した。	子ども健康課

基本施策3-3 小児医療への支援

指標	基準値 (策定時)	前年度値 (R5年度)	目標値 (R6年度)	実績値 (R6年度)	達成率	評価	令和6年度進捗状況の説明	担当課
未熟児養育医療受給者に対する訪問実施率	96.6% (H30年度)	93.2%	100%	97.3%	97.3%	B	退院後早期に訪問指導を行い、必要な支援や情報提供を行った。	子ども健康課
小児慢性特定疾病自立支援事業参加者の満足度	100% (H30年度)	100%	100%	100%	100%	A	小児慢性特定疾病医療受給者の保護者を対象とし、就職・就労支援に関する療育相談会を実施した。	子ども健康課

基本目標 4. 次代を担う子ども・若者の育成支援の充実

基本施策4-1 子どもの生きる力の育成に向けた教育環境等の整備

指標	基準値 (策定時)	前年度値 (R5年度)	目標値 (R6年度)	実績値 (R6年度)	達成率	評価	令和6年度進捗状況の説明	担当課
「自分は、将来の夢や目標をもっている」と思う児童生徒の割合 (対象:小学生)	89.7% (H30年度)	85.1%	93.0%	84.2%	90.5%	B	自分を見つめ、自らの生き方を考え、人の役に立つことの喜びや働くことの大切さを実感できる学習活動の充実に努めるとともに、発達の段階を踏まえたきめ細かな指導を行った。	学校教育課
「自分は、将来の夢や目標をもっている」と思う児童生徒の割合 (対象:中学生)	79.7% (H30年度)	73.6%	85.0%	73.8%	86.8%	B	自分を見つめ、自らの生き方を考え、人の役に立つことの喜びや働くことの大切さを実感できる学習活動の充実に努めるとともに、発達の段階を踏まえたきめ細かな指導を行った。	学校教育課
「人の役に立つ人間になりたい」と思う児童生徒の割合 (対象:小学生)	97.2% (H30年度)	97.6%	98.0%	96.6%	98.6%	B	自分を見つめ、自らの生き方を考え、人の役に立つことの喜びや働くことの大切さを実感できる学習活動の充実に努めるとともに、発達の段階を踏まえたきめ細かな指導を行った。	学校教育課
「人の役に立つ人間になりたい」と思う児童生徒の割合 (対象:中学生)	97.2% (H30年度)	97.3%	98.0%	97.5%	99.5%	B	自分を見つめ、自らの生き方を考え、人の役に立つことの喜びや働くことの大切さを実感できる学習活動の充実に努めるとともに、発達の段階を踏まえたきめ細かな指導を行った。	学校教育課
「自分には、よいところがある」と思う児童生徒の割合 (対象:小学生)	89.7% (H30年度)	85.3%	90.0%	85.3%	94.8%	B	自分を見つめ、自らの生き方を考え、人の役に立つことの喜びや働くことの大切さを実感できる学習活動の充実に努めるとともに、発達の段階を踏まえたきめ細かな指導を行った。	学校教育課
「自分には、よいところがある」と思う児童生徒の割合 (対象:中学生)	85.6% (H30年度)	85.1%	90.0%	87.3%	97.0%	B	自分を見つめ、自らの生き方を考え、人の役に立つことの喜びや働くことの大切さを実感できる学習活動の充実に努めるとともに、発達の段階を踏まえたきめ細かな指導を行った。	学校教育課

基本施策4-2 家庭や地域の教育力の向上

指標	基準値 (策定時)	前年度値 (R5年度)	目標値 (R6年度)	実績値 (R6年度)	達成率	評価	令和6年度進捗状況の説明	担当課
「学校と家庭が協力し合う機会の充実」について、「十分成果を上げている」と回答した学校の割合 (対象:小学校)	22.0% (H30年度)	—	30.0%	—	—	—	各校の特色や地域性を生かした「絆づくり教育プラン」を作成し、保護者や地域の方々の理解と協力を得ながら、学校と家庭・地域との絆づくりを推進した。	学校教育課
「学校と家庭が協力し合う機会の充実」について、「十分成果を上げている」と回答した学校の割合 (対象:中学校)	13.0% (H30年度)	—	30.0%	—	—	—	各校の特色や地域性を生かした「絆づくり教育プラン」を作成し、保護者や地域の方々の理解と協力を得ながら、学校と家庭・地域との絆づくりを推進した。	学校教育課
「学校と地域がつながりを深める機会の充実」について、「十分成果を上げている」と回答した学校の割合 (対象:小学校)	36.6% (H30年度)	—	40.0%	—	—	—	各校の特色や地域性を生かした「絆づくり教育プラン」を作成し、保護者や地域の方々の理解と協力を得ながら、学校と家庭・地域との絆づくりを推進した。	学校教育課
「学校と地域がつながりを深める機会の充実」について、「十分成果を上げている」と回答した学校の割合 (対象:中学校)	30.4% (H30年度)	—	40.0%	—	—	—	各校の特色や地域性を生かした「絆づくり教育プラン」を作成し、保護者や地域の方々の理解と協力を得ながら、学校と家庭・地域との絆づくりを推進した。	学校教育課

基本施策4-3 青少年健全育成活動の推進

指標	基準値 (策定時)	前年度値 (R5年度)	目標値 (R6年度)	実績値 (R6年度)	達成率	評価	令和6年度進捗状況の説明	担当課
街頭巡回声かけ・話しかけ人数(年間)	13,650人 (H30年度)	10,322人	14,784人	10,921人	73.9%	C	引き続き街頭巡回を行うとともに、新型コロナウイルス感染症に係る規制緩和が進む中、竿燈まつり等の各種イベントでの巡回活動も行った。	少年指導センター

基本施策4-4 次代を担う若者の育成支援

指標	基準値 (策定時)	前年度値 (R5年度)	目標値 (R6年度)	実績値 (R6年度)	達成率	評価	令和6年度進捗状況の説明	担当課
高校生の県内就職決定率(ハローワーク秋田管内)	72.4% (H30年度)	74.4%	74.4%	76.9%	103.3%	A	高校生就職支援講座を開催し、地元就職の促進に努めた。	企業立地雇用課

基本目標5 ワーク・ライフ・バランスの推進

基本施策5-1 ワーク・ライフ・バランスの推進

指標	基準値 (策定時)	前年度値 (R5年度)	目標値 (R6年度)	実績値 (R6年度)	達成率	評価	令和6年度進捗状況の説明	担当課
元気な子どものまちづくり認定企業数	累計165社 (H30年度)	199社	累計400社	186社	46.5%	D	市内企業や事業所に対して、郵送などにより事業案内や申請勧奨を実施したほか、秋田市公式LINEや秋田市子育て情報(Instagram)、広報あきた等において表彰企業の取組について周知を図った。	子ども総務課
なでしこ秋田・働く女性応援事業助成企業数	累計34社 (H30年度)	85社	累計80社	89社	111.2%	A	女性の働きやすい職場づくりや仕事と子育ての両立支援に取り組む企業の職場環境の整備を補助した。	企業立地雇用課

基本目標6 安全・安心な生活環境の整備

基本施策6-1 子どもの安全確保

指標	基準値 (策定時)	前年度値 (R5年度)	目標値 (R6年度)	実績値 (R6年度)	達成率	評価	令和6年度進捗状況の説明	担当課
子どもの交通事故死傷者数(中学生以下)	37人 (死亡0) (H30年)	38人 (R5年)	30人未満 (死亡0)	28人 (R6年)	128.6%	A	子どもを交通事故から守るため、幼稚園等を対象とした交通安全教室を実施したほか、季別毎の交通安全運動期間中などに、交通安全に関する広報・啓発活動を実施した。	交通政策課

基本施策6-2 子育てを支援する生活環境の整備

指標	基準値 (策定時)	前年度値 (R5年度)	目標値 (R6年度)	実績値 (R6年度)	達成率	評価	令和6年度進捗状況の説明	担当課
都市公園のバリアフリー化率	66.5% (H30年度)	74.4% (163公園 /219公園)	75.7%	74.9% (164公園/219公園)	98.9%	B	楢山登町街区公園について、園路等の改修を行い、バリアフリー化を実施した。	公園課
子育てにやさしい施設の認定数	累計173施設 (H30年度)	194施設	累計250施設	194施設	77.6%	C	子育てにやさしい施設の公共施設データについて、最新の情報に更新した。また、オープンデータとして緯度経度情報を追加して公開を行った。	子ども総務課

基本目標 7. 子どもと家庭へのきめ細かな支援

基本施策7-1 児童虐待防止対策の充実

指標	基準値 (策定時)	前年度値 (R5年度)	目標値 (R6年度)	実績値 (R6年度)	達成率	評価	令和6年度進捗状況の説明	担当課
児童虐待により、死亡または重大な後遺症を残す事例の発生件数	0件 (H30年度)	0件	0件	0件	100.0%	A	要保護児童対策地域協議会を活用しながら、子ども家庭センターを運営し、児童虐待の未然防止および早期発見、早期対応に努めた。	子育て相談支援課

基本施策7-2 ひとり親家庭の自立支援の推進

指標	基準値 (策定時)	前年度値 (R5年度)	目標値 (R6年度)	実績値 (R6年度)	達成率	評価	令和6年度進捗状況の説明	担当課
児童扶養手当受給者に占める就業者の割合	86.3% (H30年度)	89.7%	90.0%	90.3%	100.3%	A	秋田公共職業安定所と協定を結び支援を行った。	子ども福祉課

基本施策7-3 障がい児等に対する支援の充実

指標	基準値 (策定時)	前年度値 (R5年度)	目標値 (R6年度)	実績値 (R6年度)	達成率	評価	令和6年度進捗状況の説明	担当課
児童発達支援の利用実人数	147人 (H30年度)	338人	237人 (令和5年度)	—	—	—	支援の必要な児童が適切な支援を受けられるよう、障害児通所支援の支給決定を行った。保育所、医療機関等から支援につながるケースも増えており、利用者は増加傾向にある。	障がい福祉課
放課後等デイサービスの利用実人数	322人 (H30年度)	680人	564人 (令和5年度)	759人	134.5%	A	支援の必要な児童が、適切な支援を受けられるよう障害児通所支援の支給決定を行った。児童発達支援の利用者が就学により移行しているほか、障がいの認知の広がりにより、発達支援につながるようになってきたことで、利用者は増加傾向にある。	障がい福祉課
障がい児の受入れ施設数 (私立認可保育園および認定こども園)	38施設 (H30年度)	47施設	50施設	51施設	102.0%	A	障がい児の受入施設数が4施設増加した。	子ども育成課

基本施策7-4 子育てに係る経済的支援の充実

指標	基準値 (策定時)	前年度値 (R5年度)	目標値 (R6年度)	実績値 (R6年度)	達成率	評価	令和6年度進捗状況の説明	担当課
3歳未満の保育料無償化割合	21.8% (H30年度)	67.5%	70.0%	71.9%	102.7%	A	令和6年度では、3,931人中2,828人が保育料無償化となった。	子ども育成課
子育てで出費がかさむことに悩む人の割合 (①就学前児童の保護者 ②小学校児童の保護者)	①42.4% ②55.6% (H30年度)	①49.2% ②60.7%	①② 35.0%未満	—	—	—	保育料等の助成を継続実施するとともに、子どもの医療費助成については、令和6年度に全年代で所得制限を撤廃するなど段階的に制度拡充を実施した。 ※指標に係るニーズ調査は5年に1度実施しており、今回は令和10年度に実施予定。	子ども総務課